

～アクアキャストインタビュー～

【アテンダント 2 年目】

Q. 入社の動機、きっかけは？

A. 海の生きものを見ることがとても好きなのでずっと水族館で働きたいと思っていました。その中でもアテンダントを選んだ理由は、人と関わる仕事がしたかったからです。水族館は幅広い年齢のお客様が来館されます。特に受付業務ではたくさんのお客様と接することがあります。私は、以前接客業をしていたのでそこで学んだ知識を活かせるのではないかと、またガイドツアーの業務もあるので、知り得た知識をお客様に解説しながら楽しんでいただけるよう考えることでやりがいを感じるのではないかと思います。思い志望しました。

Q. 仕事をしていて今までで一番嬉しかったことは？

A. 業務のひとつであるガイドツアーでの出来事です。これまでに複数回来館しているが初めてガイドツアーに参加されたお客様をご案内した際、紹介する全ての水槽に頷いて反応と水槽へ興味を示してくださいました。そして最後に「何度も見たことがある水槽だけど解説があることでより理解が深まり楽しい。どの水槽も意味があるんだね。今までさっさと見てきたが次からは各水槽をもっと丁寧に見たいと思った」とお言葉をいただきました。ガイドツアーが出来るようになるまでの練習では挫けそうになることもありました。その日々の先でこのような出来事があると練習を乗り越えてよかったと思います。私のガイドで少しでもお客様の当館の展示に対しての見方や意識を変えることが出来たことにとても嬉しくなりました。

【アテンダント 4 年目】

Q. 仕事内容を教えて下さい。

A. 私たちはお客様をご案内する仕事をしています。主に窓口でチケットを販売したり、団体のお客様の受付、改札でのチケットの確認や簡単なお手荷物の確認を行い、より快適にスムーズに入場していただけるようご案内しています。総合案内所では、館内放送、落とし物やお荷物のお預かり・管理、ベビーカー貸出、館内のことや周辺のことについての

案内を行っています。また、「ジンベエザメの食事の時間」と「あざらしの時間」のイベント解説やガイドツアーも私たちが担当しています。

Q. プライベートの過ごし方を教えてください。

A. シフト制なので、公休と有給休暇をくっ付けて2, 3連休で県外に旅行をする人が多いです。世の中がお休みのときに忙しい仕事なので、平日に旅行を組んだり、日曜日・月曜日の2連休を取ったりしてコンサートに行く人もいます。人数体制や忙しさにもよりますが、4週8休のうち1~2日は土日祝のいずれかが休みのことが多いです。

